

# 平成 30 年度 事業報告書

社会福祉法人 広寿会

平成30年度 社会福祉法人 広寿会  
事業報告

当法人の理念である個人の尊厳と自立支援に基づき、法令の遵守に努め、地域福祉、介護保険の拠点としての役割を果たせるよう福祉サービスの質の向上をめざして職員教育を行ってきた。そして、職員一人ひとりがやりがいを持って職務に従事できるよう全員参加で委員会を遂行し、職員一人ひとりが責任を持って職務に臨めるよう図っていった。

1. 概況報告

① 利用者の状況

事業名	区分	定員 (名)	現員 (名)	月平均延利用人員 (名)	入退所人員		職員数 (名)
					入所	退所	
特別養護老人ホーム 足原のぞみ苑		80	80	2,312	26	26	68 (18)
足原のぞみ苑 ショートステイ		20	平均 13.9	439	—	—	上記に 含む
足原のぞみ苑 ユニット		20	20	591	2	2	11
足原のぞみ苑 デイサービスセンター		40	平均 23.3	644	—	—	11
ケアプランセンター 足原のぞみ苑		91	81	85	—	—	3

( ) : 非常勤 再掲

平成31年3月31日現在

② 理事会・評議員会等の状況

年 月 日	事 業 内 容
30. 5. 18	特養、ユニット入所判定委員会
5. 22	監事による監査
6. 5	第1回理事会 報告 1. 平成29年度老人福祉施設一般指導監査結果について  議案 1. 育児休業及び介護休業等に関する規程の改正について 2. 平成29年度事業報告について 3. 平成29年度決算報告について 4. 評議員選任・解任委員会の委員の選任について 5. 定例評議員会の招集事項について
6. 27	定例評議員会 報告 1. 平成29年度老人福祉施設一般指導監査結果について 2. 育児休業及び介護休業等に関する規程の改正について 3. 平成29年度事業報告について  議案 1. 平成29年度決算報告について
11. 17	特養。ユニット入所判定委員会
11. 27	第2回理事会 報告事項 1. 理事長専決事項について 2. 平成30年度事業の進捗状況について 3. 平成30年度収支中間報告について 4. その他

31.3.19	<p>第3回理事会</p> <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 理事長専決事項について</li> <li>2. 平成30年度事業の進捗状況について</li> </ol> <p>議案</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 職員就業規則の一部改正について</li> <li>2. 職員給与規程の一部改正について</li> <li>3. 職員旅費規程の一部改正について</li> <li>4. ハラスメント防止規程の制定について</li> <li>5. 臨時職員及びパートタイム職員就業規程の一部改正について</li> <li>6. 平成30年度第1次収支補正予算について</li> <li>7. 2019年度事業計画について</li> <li>8. 2019年度収支予算について</li> <li>9. その他</li> </ol>
3.26	<p>第2回評議員会</p> <p>議案</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成30年度第1次収支補正予算について</li> <li>2. 2019年度事業計画について</li> <li>3. 2019年度収支予算について</li> </ol>

## 2. 取組みについて

### ① 地域活動

社会福祉法人の責務である地域における公益的な取り組みとして、地域との合同行事である盆踊り大会、餅つき大会を例年通り行い、多くの地域の人々に自由に参加して貰え、地域の活性化の一役を担っている。

市民センターや民生委員、福祉協力員との連携を図り、生活安全パトロールやまち美化活動、夏祭りなど市民センターの活動にも積極的に参加し、地域の人々に施設が身近な存在にあることを知ってもらえるように努めた。また、各種講話を行い、地域の人々の安心な生活のために役立ててもらった。

7月の豪雨の際には、指定避難所に行けない人、避難所での生活が困難な人の受け入れを行い、地域の要支援者の安全確保の一役を担うことができた。各地域活動の取組みを評価していただき、11月にはまちづくり協議会会長より感謝状を頂き皆の励みになりました。

活動内容については以下のとおり。

年 月 日	事 業 内 容
30. 6. 1	講演会 「AEDと心肺蘇生法講習会」 於 寿山公民館 対象 地域住民
7. 5	豪雨による緊急避難者の受け入れ 対象 指定避難所で過ごすことが困難な方
7. 18	講演会 「認知症講座」 対象 警備会社の職員
7. 21	あしはら夏まつり（設営、模擬店） 於 足原小学校グラウンド
7. 24	全市一斉夜間非行防止パトロールに参加
8. 15	盆踊り大会（町内合同） 於 足原のぞみ苑 対象 地域住民、その他どなたでも
10. 17	在宅医療介護従事者研修会 発表「苑内での看取り介護の取組み」 於 在宅医療・介護連携支援センター 対象 医療介護従事者
10. 20	避難訓練 「足原校区 みんなde BOUSAI 避難訓練」 於 足原校区全域 対象 足原校区住民
10. 21	あしはら健康フェスティバル参加 「在宅介護相談コーナー」設置 於 足原市民センター
11. 3	「感謝状」授与（足原校区まちづくり協議会より） 地域活動の取組みに対して
12. 23	餅つき大会（町内合同） 於 足原のぞみ苑 対象 地域住民、その他どなたでも

31. 1. 14	どんど焼きまつり参加（設営、模擬店） 於 平和公園 対象 地域住民、その他どなたでも
-----------	--

※ 毎月参加

- ・足原校区、霧ヶ丘校区生活安全パトロール
- ・まち美化活動

② 職員教育の充実

ア 施設外の研修（随時）

施設外研修は職種、経験を考慮して参加

施設内の研修（月1回）

イ 喀痰吸引等研修

喀痰吸引、胃瘻等の医療的ケアが実施できる人材を確保するため研修を行い、7名が参加している。これで施設介護職員の約半数が医療的ケアが可能となる。

ウ 介護ロボット導入

職員不足の中、利用者と職員の負担を軽減し、効率の良い働き方を模索する中で、平成29年度から取り組んでいる介護ロボットの実証・実践事業のうち、有効と思われる「インカム」「見守りセンサー」「記録システム」の導入を行った。この導入により無駄な動きをなくし効率の良い働き方が出来るようになってきている。

③ 持続可能な人事制度の構築

ア 職員のキャリアアップ

アセッサーの資格を持つ職員が年2回の面談を行い、職員のキャリアアップを推進・支援するために知識と実践的スキルを評価し、客観的に自分の能力を理解してレベルアップを目指せるようにしている。

3. 今後の課題

ア 資格取得の支援

職員のレベルアップのため、資格取得の支援をさらに充実させていきたい。研修費用の一部負担などを検討中である。

イ 外国人技能実習生の受け入れ

職員不足の緩和と海外への技能・技術の移転を図ることを目的として、令和2年からの外国人技能実習生の受け入れを始める準備を進めている。人数は3名を予定している。